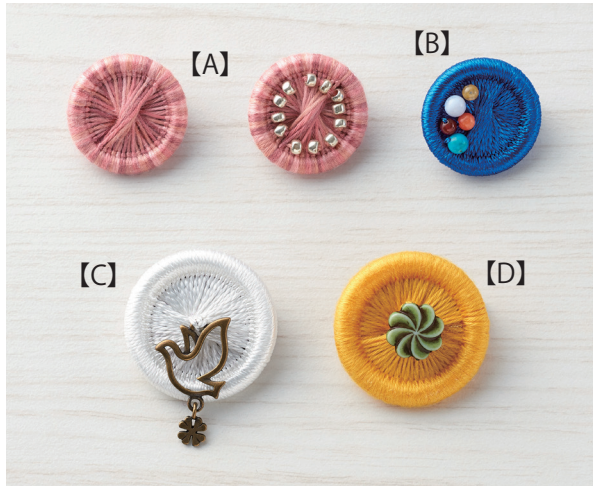


# かぎ針付タティングシャトルで作る シンプルな糸ボタンのブローチ



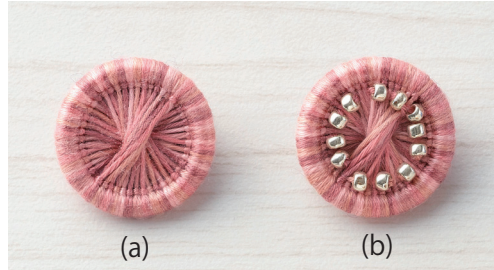
技法考案・デザイン／工房ハーモニー

<作り方> 「糸ボタン基本の作り方」の動画も参考にしてください。

<https://clover.co.jp/movie/tattingbutton>



【A】 ※(b)は、(a)にビーズを縫い付けたアレンジバージョンです



<材料>

手芸用リング(透明リング) 直径24mm

ステッチ糸(フジックス「MOCO」グラデーション(805)) 約2.3m  
※( )の数字は色番です。

ブローチピン(20mm)

フェルト 2cm角

※(b)のみ 丸大ビーズ シルバー 12個、

ステッチ糸(糸ボタン本体と同じ糸) 適宜

手縫い糸

<使用道具>

57-710 かぎ針付タティングシャトル

(No.8(0.90mm))

<https://clover.co.jp/products/57710>



36-666 カットワークはさみ115(11.5cm)

18-018 ぬい針「絆」 普通地用 短針8

58-431 クロバーボンド<多用途・速乾>

※【A】・【C】・【D】 57-007 フランス刺しゅう針No.7

※【B】のみ 18-038 ぬい針「絆」 薄地用 短針8

①別紙の「かぎ針付タティングシャトルで作る糸ボタン<基本の作り方>」の通りに糸ボタンを作ります。

(b)にアレンジする場合は、最後の糸端を長く残しておき、フランス刺しゅう針No.7に通して丸大ビーズを12個ぐるりと縫い付けます。糸端の長さが足りない場合は一旦始末して、新たな糸を使って縫い付けてください。最初と最後は糸ボタンの裏側で玉結び、玉どめをします。

②下の【ブローチの仕立て方】を参考にブローチに仕立てて完成です。

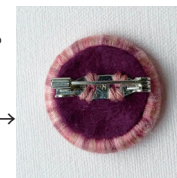
【ブローチの仕立て方】

①実物大型紙を使ってフェルトを円形にカットします。

②フェルトに手縫い糸でブローチピンを縫い付けます。

③糸ボタンの裏側に②をボンドで貼ります。

画像のように、糸ボタン本体と同じ糸で→ブローチピンを縫い付けても大丈夫です



<フェルト実物大型紙>

【A】・【B】用  
直径19mm

【C】・【D】用  
直径23mm

**[B]****<材料>**

手芸用リング(透明リング) 直径24mm  
 ステッチ糸(フジックス「Sara」(73)) 約2.7m  
 ブローチピン(20mm)  
 フェルト 2cm角  
 天然石ビーズ(3mm~4mm) お好みのもの 5個  
 手縫い糸

- ①別紙の「かぎ針付タティングシャトルで作る糸ボタン<基本の作り方>」の通りに糸ボタンを作ります。
- ②天然石ビーズを縫い付けます。  
 ビーズの穴が小さいので、細い縫い針(ぬい針「絆」薄地用)を使って手縫い糸で縫い付けます。
- ②1ページ目の【ブローチの仕立て方】を参考にブローチに仕立てて完成です。

**[C]****<材料>**

手芸用リング(透明リング) 直径30mm  
 ステッチ糸(フジックス「Sara」(403)) 約4m  
 ブローチピン(25mm)  
 フェルト 2.5cm角  
 チャーム お好みのもの 1個  
 手縫い糸

- ①別紙の「かぎ針付タティングシャトルで作る糸ボタン<基本の作り方>」の通りに糸ボタンを作ります。
- ②最後の糸端を長く残しておき、フランス刺しゅう針No.7に通して糸ボタンの中央にチャームを縫い付けます。糸端の長さが足りない場合は一旦始末して、新たな糸を使って縫い付けてください。
- ②1ページ目の【ブローチの仕立て方】を参考にブローチに仕立てて完成です。

**[D]****<材料>**

手芸用リング(透明リング) 直径30mm  
 ステッチ糸(フジックス「MOCO」(162)) 約3.5m  
 ブローチピン(25mm)  
 フェルト 2.5cm角  
 ビーズ(12mm) お好みのもの 1個  
 手縫い糸

- ①別紙の「かぎ針付タティングシャトルで作る糸ボタン<基本の作り方>」の通りに糸ボタンを作ります。
- ②最後の糸端を長く残しておき、フランス刺しゅう針No.7に通して糸ボタンの中央にビーズを縫い付けます。糸端の長さが足りない場合は一旦始末して、新たな糸を使って縫い付けてください。  
 ※ビーズの穴が小さい場合は、細い縫い針(ぬい針「絆」薄地用など)と手縫い糸を使ってください。
- ②1ページ目の【ブローチの仕立て方】を参考にブローチに仕立てて完成です。